報道関係各位
プレスリリース

2024 年 8 月 20 日
株式会社 Liberaware

国土交通省工事成績評定ランキング 関東地方整備局第 1 位の獲得実績がある
総合建設会社の株式会社新井組と業務提携を開始

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「当社」）は、建築・土木事業を展開する株式会社新井組（本社：兵庫県西宮市、代表取締役社長：馬場 公勝、以下「新井組」）と 8 月 22 日より業務提携を開始します。今回の業務提携により、更に多様なお客様に当社のソリューションを展開し、ミッションである「誰もが安全な社会をつくる」ことの実現に向けて邁進していきます。

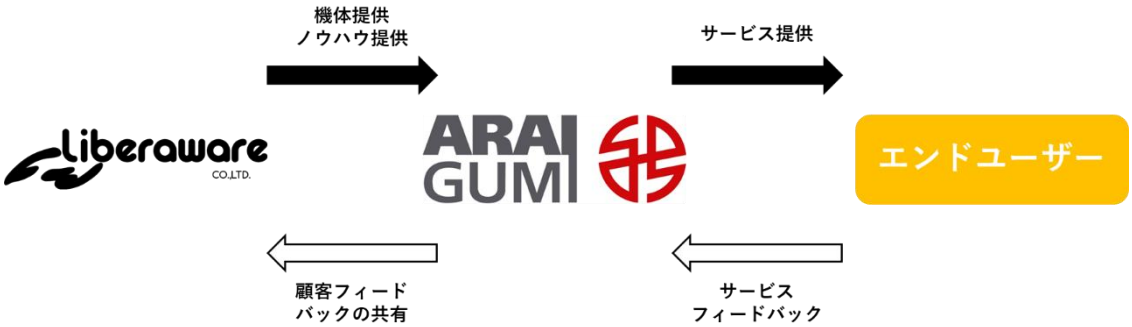


■業務提携の背景・経緯

昨今、多岐にわたる産業分野でドローンの活用が進んでおり、2022 年 6 月の航空法改正、2023 年 6 月のアナログ規制に係る法改正など社会課題解決ツールとして将来性を期待されています。特に建設業界においては、点検・測量・施工管理におけるドローン及び周辺ソリューションの活用が進んでおります。そのような背景の中、当社は新井組との業務提携を開始しました。

当社は「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン「IBIS」の開発と「IBIS」を用いた各種サービス、及び画像解析技術を用いた DX ソリューションを提供しております。機体提供、画像解析技術、各種サポートなど当社がこれまで事業展開を行う中で培ったノウハウをもとに、新井組のドローン事業をサポートします。

■業務提携イメージ



本件は当社の成長戦略に沿った主要業界の深掘りによる業界拡張の一環として位置づけており、今後も、建設現場の DX を進めるため、ドローンのみならず、ソフトウェアに係る DX ソリューションも広めるべく邁進してまいります。なお、本件による当社業績への影響は軽微です。

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会社名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）
代表者：閔弘圭（ミン・ホンキュ）
所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1
設立：2016 年 8 月 22 日
事業内容
◊産業用ロボット・ドローンの研究・開発・製造
◊IoT 技術・人工知能を活用したシステム開発
◊映像加工・編集サービス（距離計測、異常検知等）
URL：https://liberaware.co.jp/

▼株式会社新井組について

株式会社新井組は創業以来 80 年間、建設事業を通じて様々な社会問題の解決に取り組み続け、民間・公共工事問わず高い技術力を評価されて来ました。中期経営計画では「新市場への展開」も掲げ、社会に対して様々な形に変化できるソリューションプロバイダーを目指し、社会課題の解決に対して積極的に取り組んでいます。[国土交通省工事成績評定ランキング平成 30 年度 関東地方整備局第 1 位、近畿地方整備局第 2 位]

会社名：株式会社新井組
代表者：馬場公勝
所在地：兵庫県西宮市池田町 12-20
設立：1944 年 5 月 16 日
事業内容：総合建設業／建築工事、土木工事、リニューアル工事
URL：https://www.araigumi.co.jp

〈本件に関するお問い合わせ先〉
株式会社 Liberaware　広報：向山
TEL：090-7195-4421 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com